

2013/11/14

第7回東京オリエンテーリング報告書

文責：太田雅之

1. 概要

東京オリエンテーリングは日本人学生と留学生が交流することを目的にした企画であり、年2回、春と秋に開催している。

参加者が国籍などを混合したチームになり、都内のさまざまな駅に設けられたミッションをクリアしながら、東京メトロを利用して東京を一日かけてめぐるイベントで、ミッションを解くことによって得られる点数で順位が決定する。回答には Twitter を使用したりするなど、工夫を凝らしたイベントとなっている。

第1回が2010年秋であった東京オリエンテーリングも今回で7回目である。参加学生からは毎回評価の高くリピーターも多いイベントである。

2. 日程

2013/11/2（土）

※2013/10/26（土）に開催予定であったが台風接近のため延期

3. 参加者

SAGE より、6名

東工大より 32名（日本人学生4名、留学生28名）

他大学より 1名（日本人学生1名）

交流会のみの参加者（東工大から1名、他大学から0名）

4. 当日の活動

時刻	内容
9:30-10:45	ルール説明・自己紹介・作戦会議
10:45-17:45	東京オリエンテーリング
18:00-19:00	交流会、写真コンテスト
19:00-19:15	結果発表・表彰式

5. 感想

今回の東京オリは台風接近により 10/26 に開催予定だったのを台風接近のため延期し、11/2 に実施したが、延期決定に至るまでを振り返ってみると多くの反省点がある。1 つ目は当初開催予定だった 10/26 当日に延期を決定してしまったことだ。今後は雨天決行時の

段取りをきちんと確定させる、また、延期日を最初から設けておき、悪天候に臨機応変に対応できるようなスケジュールを組むべきだと思った。

反省点の 2 つ目はミッションリストおよびルールの完成が遅くなったしまったことだ。ミッションリストを作成するにあたって、SAGE メンバーに対してどのようなミッションを作ってほしいのかという共通理解をとることができなかつたため、集まったミッションを 1 つにまとめていくのにとっても苦労した。結局ミッションリストもルールも 10/26 の前日まで修正作業をしてしまったため、他の直前にしなければいけない仕事を蔑ろにしてしまった。次回は余裕を持って準備をしていく必要があると思う。

3 つ目は準備不足だ。当日までに用意しなければいけないものがないという事が多々あった。Twitter リプライテンプレ、資料のホチキス留め、参加者がひくクジの作成など、当日やる必要のない作業をスタッフにさせてしまった。次回に向けマニュアルを修正していきたい。

4 つ目は Twitter の利用についてだ。東京オリでは写真をツイートすることで得点を得ることができるシステムをとっている。しかし、最近では Twitter に他人の写った写真を載せることによる肖像権の問題が発生している。東京オリに参加するための応募フォームや当日に記名してもらう承諾書などで、Twitter の利用について確認してもらう必要がある。

5 つ目は、日本人参加者が少なかったことだ。東京オリに参加してくれる層の人たちに広報することができなかつたかもしれない。次回はグローバル理工人コースなどに広報したい。

以上反省点をあげたが、今回の東京オリで上手くいった点も数多くある。今回、写真コンテストを東京オリとは別のイベントとして導入した。東京観光の間、グループでコンテスト写真を 1 枚撮ってきて、パーティのときにプレゼンをしてもらい参加者の間で投票をした。当日のコンテストでは、ユニークな写真が数多く発表され、とても楽しいイベントになった。

また、ルール説明のときに行ったミッションの練習も上手くいった。ミッション 0 を Twitter でつぶやき、参加者にミッションをクリアしてもらった。このミッション 0 によって、参加者のほとんどに東京オリのルールを認識してもらう事が出来たので大成功だったといえる。

今回 Twitter で随時ミッションを配布する Twitter ミッションの内容を大幅に変更し、どこでもクリア可能なものにした。ハロウィーンのカボチャを見つける、プリクラで写真を撮ってくる、公園のすべり台を見つけるなど、参加者に楽しんでもらえるミッションを作ることができた。

東京オリのあとのアンケートを確認してみると、ほとんどの参加者が満足してくれたようだ。楽しくなかったという項目に一人もチェックをつけていなかったのも、ひとまず今回の東京オリは成功したといえる。今回の東京オリで学んだことを引き継ぎ、次回はもっと良いイベントになるようにしたい。